

井上明夫新聞 ～日田市議会だより～

平成18年が始まりました。昨年の国勢調査の速報値によると、日田市の人口は74,159人で、5年前の調査(日田市郡の合計)に比べ、3,210人の減少となりました。

そのなかで、1月8日に、新市になって初めての成人式が総合体育館で開催されました。990人の新成人が出席しての大変華やかな式典でした。

新成人の皆さんの晴れ姿を見ながら、「これから先、ひとりでも多くの若者が日田市に定住できるよう、子育てしやすい、安全で安心できる環境づくりを行っていかねばならない」と決意を新たにしました！！



寒さに負けず
がんばろう！

12月議会(平成17年度第4回定例会)

押し寄せる「日田市立小学校統合」の波・・・！！

今回、下記の内容の小学校統合議案が地元の合意を得てまとまり、可決されました。「過小規模小学校を統合し、**学校規模の適正化、学校教育の充実および教育効果の向上を図る**」という理由での統合であり、過疎化・少子化の中やむをえないことなのでしょうが、廃止される3校は、いずれも**100年を超える歴史を持つ学校**であり、地元の皆様のさびしさは如何ばかりでしょうか。今後は、学校跡地の有効利用を通じての地域振興が課題となります。

[平成18年4月に統合]

- ① 伏木小学校(明治11年開校・17年度児童数7名) →→→三和小学校へ統合
- ② 月出山小学校(明治20年開校・17年度児童数10名) →→→有田小学校へ統合
- ③ 堂尾小学校(明治10年開校・17年度児童数9名) →→→石井小学校へ統合

[平成19年4月に統合]

※4校目として**羽田小学校(17年度児童数16名)の有田小学校への統合**についても地元との合意がなされました。ここは130年の歴史があり、昭和62年にはすばらしい木造校舎が建設されています。また、今回の学校規模適正化推進計画では、**花月小学校の三和小学校への統合**が計画され、話し合いがもたれています。

「産廃処理施設の進出を防げ！」新条例可決！！

日田市は、新しく産廃施設が市内に設置される場合、業者に「計画の事前公表」「関係住民等の意見聴取」などを義務付ける条例を新しく制定しました。市外から持ち込む産廃の処理施設の設置に歯止めをかけることが目的ですが、設置を法的に規制することは、この条例だけではむつかしいので、今後の対応については検討が必要です。

高校寄宿舎は平成 20 年 3 月まで存続！！

日田市内にある高校寄宿舎は、旧日田郡の 5 町村が管理組合を作り、昭和 56 年に市内の高校に通う郡出身者のために建設したものです。平成 14 年からは郡出身者以外でも利用できるようになりましたが、利用者の減少や施設の老朽化を理由に日田市郡合併協議会において 18 年 3 月で廃止することを決めていました。しかし、市内の民間の下宿等の定員が生徒数に対応できそうにないことや保護者からの要望を受け、現在入寮している 1 年生が卒業する平成 20 年 3 月までの存続が決定しました。

旧郡部以外の出身者で、寮があるおかげで部活を続けられるという生徒もおり、とりあえず存続できたことは喜ばしいことです。今後の高校改革による学区の変更や不況等の社会状況を考えると、「入りたくなる魅力ある寮」であれば需要もあるかもしれません。

(12 月議会での審議事項に関しては 2 月 1 日付市報の「市議会だより」も御参照ください)

大明地区 3 校育友会が下校時安全パトロールを実施！！

最近、子供が犠牲者となる事件が全国的に相次ぎ、社会不安をおこしています。日田市内でも大きな事件にはならなくても、多くの不審者情報が警察や教育委員会に寄せられています。そこで、大明地区の 3 校（**大明中・夜明小・静修小**）の育友会では合同で下校時のパトロールを実施することにしました。とはいえ、その時間帯は（午後 3 時半～4 時半頃）仕事の都合がつきにくい保護者が多く、当面は月 1 回の取り組みですが、今後地域の皆様にもご協力をお願いして回数を増やして行きたいので、よろしく願います。

オレンジ色↓

(静修小育友会長・井上明夫)

3校の頭文字の
DYSの帽子

◇この冬はスタートから大変寒い冬となり、昨年 12 月から何回も雪が降りました。全国的にも日本海側を中心に豪雪による被害が出ています。

◇これは昭和 56 年の豪雪を上回る、記録的な雪の量だそうです。ちょうどその頃、私は岐阜県の奥飛騨の林業会社にて、12 月に 3 日間で 2m の雪が積もるのを体験しました。その後、積雪は 4m まで達し、連日の屋根の雪おろしをしたことを思い出します。

◇最近、「南の台風・北の雪」をはじめ、地震・集中豪雨・風などの自然災害が増えています。広域化した新しい日田市でも災害対策・安全対策は重要な課題です。

◇周辺部と中心部がいろいろな情報を共有できる環境整備が急がれます。

☆ご意見・ご感想等、下記の連絡先までお寄せ下さい☆

[連絡先] 井上明夫 ☎877-1103 日田市鶴河内町 4 2 7 9
TEL.0973-28-2750/FAX.0973-28-2227/E-mail aiforest@lime.ocn.ne.jp